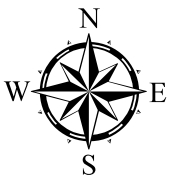


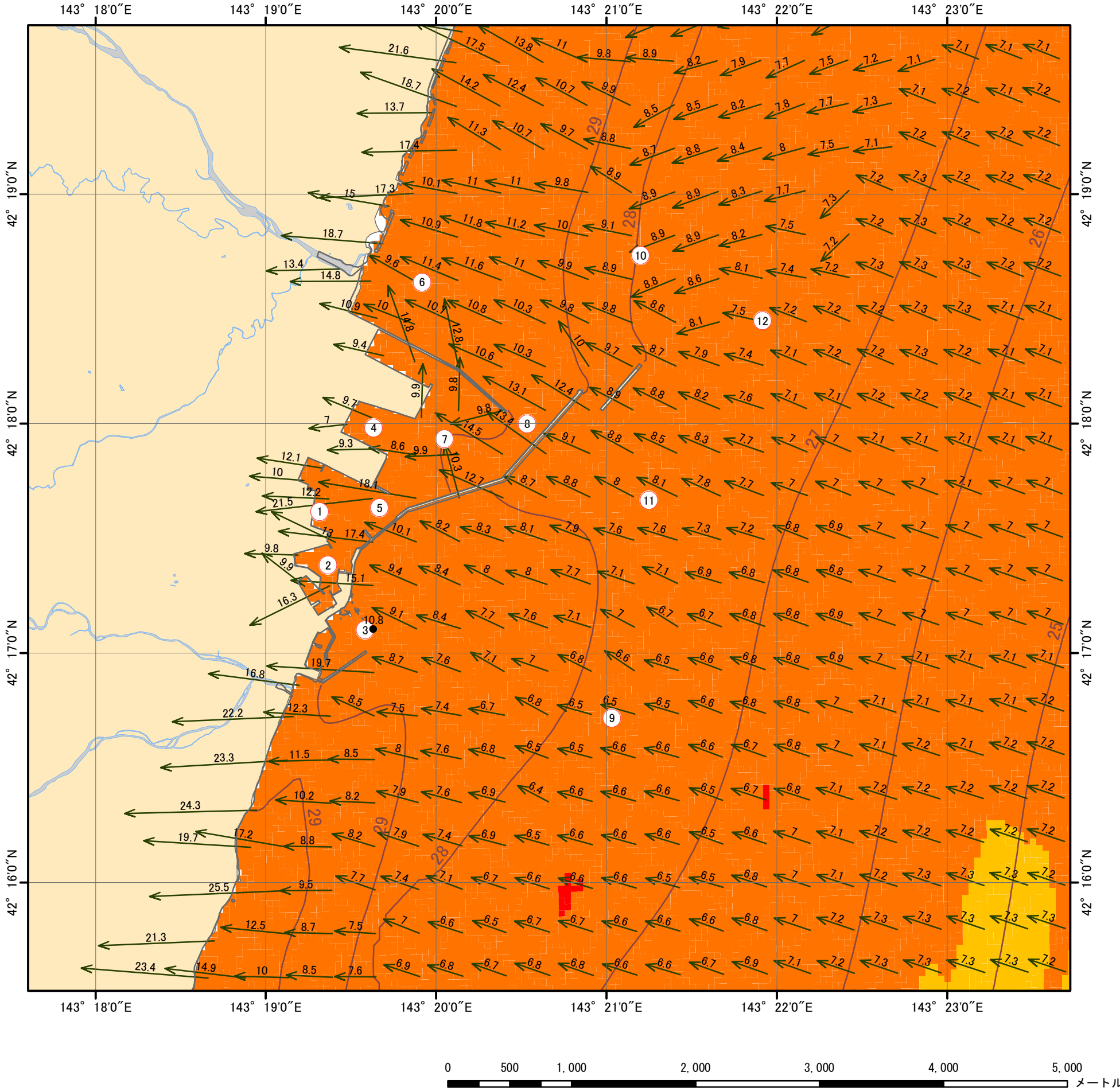
十勝港津波防災情報図 (進入図)

(千島海溝(十勝・根室沖1)地震)

計算条件：最高水面(零位)
隆起量：平均 -1.53m (-1.59 ~ -1.42m)
Zo：0.85m
備考：本図のシミュレーション結果は、震源の位置、規模、細かな地形などの影響により、実際のものと異なることがある。



座標系：メルカトル図法
測地系：世界測地系 (WGS84)



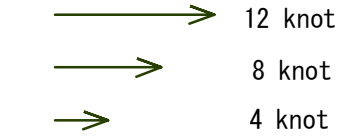
凡例

時間(分) 水位上昇(+10cm)となる等時線[分]

最大水位上昇



進入時最大流 [knot]



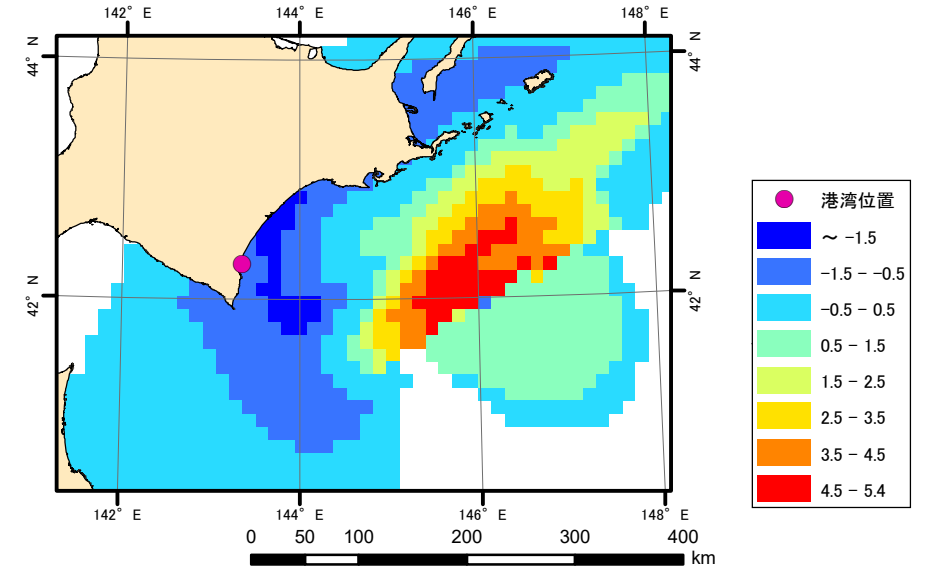
No.

経時変化図出力点

(図上の位置における津波の挙動を別図の経時変化図で示す。)

- 津波到達時間は、水位が最高水面から10cm変動した時点算出している。
- 防護施設は、津波の越流と同時に破壊されるものとして計算している。
- 流向変化が激しく、進入・引潮等の判別が困難な海域では、流速のみ(●)を表示した。

断層モデル



千島海溝(十勝・根室沖1)モデル

モーメントマグニチュードMw 9.3

本断層モデルは、令和2年度に内閣府の「日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震モデル検討会」で公表されたモデルである。

作成機関：海上保安庁
防災情報図作成年月：令和5年11月(初版)
地形データ作成年月：令和4年3月(初版)

○ 本図の作成にあたっては、”津波解析支援GISシステム(ArcGIS 10 対応)”を使用した。
○ 本図の作成にあたっては、以下の資料を使用した。
・海上保安庁が保有する水深データ
・国土交通省国土数値情報(ダウンロードサイト <https://nftp.mlit.go.jp/ksj/index.html> (2022年8月23日取得))

0 500 1,000 2,000 3,000 4,000 5,000 メートル